

次世代アニマルセルインダストリー研究部会代表
 医薬基盤・健康・栄養研究所
 河原 正浩

⇒ [研究概要図](#) 

動物細胞培養技術の進歩に伴い、細胞機能を利用するバイオ医薬品製造や細胞挙動を評価利用する創薬、細胞自身を利用する再生医療など多くの分野での利用が加速し、産業界における動物細胞利用技術は重要度を増している。本研究部会は既存技術の枠にとらわれず、次世代の産業利用技術開発および発展、さらには次世代を担う若手の奨励を目的として設置された。この目的を達成するためには、アカデミアの持つ多様なシーズ技術の体系化だけでなく、産業界の欲するニーズとのマッチングが不可欠である。本研究部会では当該分野の研究者が一堂に介し、独立したシンポジウム企画、年会でのシンポジウム応募や優秀学生発表表彰などを通じて活発な議論や情報交換を行っていく。



運営委員

| | |
|---------------|--|
| 代表 | 河原 正浩（医薬基盤研） |
| 幹事長 | 堀江 正信（京大・放射性同位元素総合センター） |
| 副幹事長 | 蟹江 慧（名大院・創薬科学）（兼会計監事担当） |
| | 岩井 良輔（岡山理科大・フロンティア理工学研究所） |
| HP&メーリングリスト担当 | 曾宮 正晴（阪大・産研） |
| 会計 | 太田 誠一（東大院・工） |
| 委員 | 伊野 浩介（東北大院・工） 金岡 英徳（名大院・工） 河﨑 佳典（九大院・工） 佐藤 康史（旭川医科大学・医） 山野 範子（阪大院・工） 柳原 佳奈（東ソー） |

活動報告

| | |
|------|---|
| 2018 | (2018/8/27) 設立記念シンポジウム～生物工学若手研究者が考える、今後の動物細胞培養産業・技術～ |
| | (2018/10/2) 2018年度学生優秀発表賞の決定 |
| | (2019/3/27) 第1回シンポジウム～再生・細胞医療の関連製品における実用化・産業化を考える～ |
| 2019 | (2019/10/17) 2019年度優秀学生発表賞決定 |
| 2021 | (2021/3/15) シンポジウム2021～動物細胞を用いた医薬品および再生医療等製品製造・品質管理の潮流～ |
| | (2021/3/15) 2020年度優秀学生発表賞決定 |
| | (2021/10/27) 2021年度優秀学生発表賞決定 |
| 2022 | (2022/3/23) シンポジウム「バイオベンチャーの今を知り未来へつなぐ～動物細胞関連技術の実用化に向けて～」 |

お問合せ先

京都大学放射性同位元素総合センター生物化学システム工学分野
堀江 正信 [E-mail](mailto:masanobu.horie@kyoto-u.ac.jp)

| 代謝工学研究部会 | スローフード共生発酵工学研究部会 | メタボロミクス研究部会 | サステナブル工学研究部会 | ナノバイオテクノロジー研究部会 | バイオインターフェイス研究部会 | 次世代植物バイオ研究部会 | 未培養微生物（微生物ダークマター）資源工学研究部会 | 生物資源を活用した地域創生研究部会 | バイオインフォマティクス相談部会 | 次世代

[アニマルセルインダストリー研究部会](#) | [バイオ計測サイエンス研究部会](#) | [脂質駆動学術産業創生研究部会](#) | [非線形バイオシステム研究部会](#) | [培養技術研究部会](#) | [生物工学若手研究者の集い（若手会）](#) |